

自分で決めれば いいんだよ!!



02

自分で決めればいいんだよ！

～自己判断、自己決断の習慣づくり～



「教え込む」「ハメる」指導が多ければ...

- 「技術を教える」「戦術を教える」「勝ち方を教える」ことは、習いごとにおいて、大人の役割として当然のことのように思われがちですが・・・

➡ 将来の《ノビシロ》を削ってしまう危険性をはらんでいます！

(さらなる成長を促す土台)

- 身体構造(脳・骨・筋肉)は、ほぼ人類共通ですが、性格や心身の成長速度・成長過程は人それぞれ、利き手・利き足や動きの習性なども人それぞれです。

➡ 一律のカリキュラムに全員を当てはめることは不可能！

教え込む量が多ければ多いほど、ハマらないことが増えてきてしまいます。ハマらないことをハマるように調整させられるのは常に子どもです。大人が主導すれば、子どもの『主体性』が育たず『考えられない人』『自分の意見を言えない人』になってしまいます！



「自己判断」「自己決断」の習慣を！

将来の『ノビシロ』を削ってしまう危険性を理解し、一方的に教える要素を必要最小限に抑えることが大人の役割です。ハマらないときに調整するのは大人の側であるべきです。サッカーやラグビーといった群衆型スポーツは、臨機応変に自己判断できる能力がより多く要求されるスポーツなのです。

《自己判断・自己決断の習慣》こそがレベルアップの基礎！
やり方を仕込む前に、やりたいようにやる経験を積ませてあげましょう！

《教えられた技術》《教えられた戦術》➡ 本人が応用することは難しい
《自分で得た技術》《自分で考えた戦術》➡ 応用して変化・進化させやすい



たくさん試す、たくさん失敗できる環境を！

安心して失敗できる環境を用意することこそ大人の役割です